



2021安濃人権フェスティバル

12月18日（土）、表彰者と一般来場者約200名が参加の下、津市サンヒルズ安濃で『2021安濃人権フェスティバル』が開催されました。

安濃人権フェスティバルは、人権尊重思想の普及高揚を図るため毎年開催されているものです。第一部では人権標語・メッセージ、人権ポスターの発表・表彰が行われ、小中学生及び一般の方の作品がステージのスクリーンに披露され、緊張した面持ちで、表彰状と記念品を受け取られました。

第二部では、児童文学作家の村上しいこさんの講演会が行われ、「本がつかないでくれた心の架け橋」と題して、子どもの頃に学校図書館で出会った本のおかげで、救われた体験や絵本の魅力などを語っていただきました。

今年度もたくさんの方にご参加いただき人権に対して関心を持ち、考える機会となる人権フェスティバルを開催することができました。



ポスター入選作品



小学生の部 安濃小6年
伊藤永奈さんの作品



中学生の部 東観中1年
真川 翠さんの作品

東観中学校 ～中学校での思い出～

○文化祭

10月22日（金）、津市サンヒルズ安濃で『文化祭』を開催しました。

今年度のテーマは「美絆（きずな）」。

午前の部で合唱コンクール、学年発表、吹奏楽部の演奏を行い、午後の部で校内で各学年や教科の作品を展示しました。

合唱コンクールでは、短い練習期間の中どのクラスも取り組みの成果を発揮し、心を一つにして素晴らしい歌声を響かせていました。

また、学年発表の場において、ステージ発表や掲示物の展示によりこれまで学習してきたことを発信しました。この経験をさらなる成長につなげていけるよう、これからの学校生活をより充実させてまいります。



1年生 人権学習での取り組み作品

○修学旅行

11月6日（土）～8日（月）、コロナ禍でありましたが、感染予防に努めながら、山梨・静岡方面へ修学旅行を実施しました。

富士の樹海の氷穴や風穴の見学、「富士急ハイランド」でのアトラクション体験、「富士サファリパーク」での動物とのふれあいなどを通して、仲間との絆を一層深めることができ、生徒たちにとって良い思い出がたくさんできました。



村主小学校 ☆すてき発見集会☆



1年生 劇「大きなかぶ」



3年生 「三原色」の歌を歌いながらダンスを披露

11月20日（土）、学年、グループ、個人の歌や楽器演奏、劇や特技などを披露する「すてき発見集会」を行いました。本番前は子どもたちの表情も硬く緊張した面持ちでしたが、生き生きと元気よく演技ができました。

密を避けるために、2学年ごとの入れ替え（残る学年はリモート）で行いましたが、自然と湧き上がる拍手、応援や励ましの声など、鑑賞する側の温かい雰囲気も印象的でした。

安濃幼稚園 ☆音楽発表会☆

12月1日（水）、4月から親しんできた歌や合奏、リズム遊び等を披露しました。

3歳児は初めての舞台に緊張しながら「ミツカラナイ！」の可愛いダンスを踊り、4歳児は「手裏剣にんじゃ」で自分で考えたポーズをカッコよく決めて、5歳児はいろいろな種類の楽器を使い、友達の音をよく聞きながら「ワタリドリ」の曲に合わせて合奏をしました。

また5歳児は、自分たちで作った将来になりたいものの衣装を着て、一人一人「大きくなったら何になりたい」をテーマに発表しました。



3歳児の「ミツカラナイ！」



4歳児の「手裏剣にんじゃ」



5歳児の「ワタリドリ」の合奏

明合幼稚園 ☆昔ながらの遊びを楽しむ姿から☆

3学期の園生活では、昔ながらの遊び（こま回し、凧揚げなど）を友達と一緒に楽しんでいます。5歳児のこま回しでは、ひもを巻くことも難しい様子でしたが、繰り返す中で、うまく巻けるようになりました。「せーの！」で、こまが回ると、大喜びです。あきらめずに取り組む姿に、子どもたちの成長を感じています。こうした昔から伝わる遊びを引き継いでいきます。



クリスマスイベント

村主幼稚園

優しくってちょっぴりお茶目なサンタさんがプレゼントを持ってきてくれたのは12月23日（木）。サンタさんとお話したい子どもたちは、「サンタさんのなぜ？」を聞くことができ、とても嬉しかったようです。

また、PTA役員の皆さんによる心が躍りだすようなダンスの披露に、笑顔いっぱいの子どもたちでした。

最後は、自分でパンケーキに果物やお菓子を飾りました。同じ材料でも一人ひとり個性が輝くおいしそうなデザートが出来上がり、まるで小さなパティシエのようでした。



PTA役員のダンス



サンタさんと一緒に

安濃保育園

12月23日（木）にクリスマス会を開催しました。

鈴の音と共に、プレゼントが入った大きな袋を持ったサンタさんがどこからともなく姿を現し、クリスマスを楽しみにしていた子どもたちは、大喜びの表情を見せていました。サンタさんとの出会いやプレゼントを手にした嬉しさは、冬の楽しい思い出になりました。



安濃子育て支援センター「わくわくランド」（サンヒルズ安濃内）

12月13日（月）から16日（木）までの4日間、クリスマスイベントを開催しました。

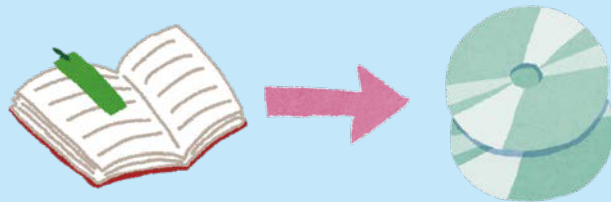
60組131名の親子が参加し、サンタさんからプレゼントを受け取り、ミニゲームや「3匹のこぶた」の劇を鑑賞するなど、楽しい時間を過ごしました。



音声訳ボランティアグループ「ヴォイスあもう」の活動紹介

「ヴォイスあもう」は、1997年に結成された音声訳のボランティアグループです。
現在は、あもう連絡協議会だより、安濃だより、津市ゆかりの本「知っておきたい津」の音訳とメンバーの声のお手紙「ヴォイスレター」のCDを作成し、目の不自由な方にお届けしています。

CDを聞いてみたいと思われる方は、どなたでも、ぜひご連絡ください。



＜問い合わせ＞ 津市社会福祉協議会 安濃支部 ☎268-5804

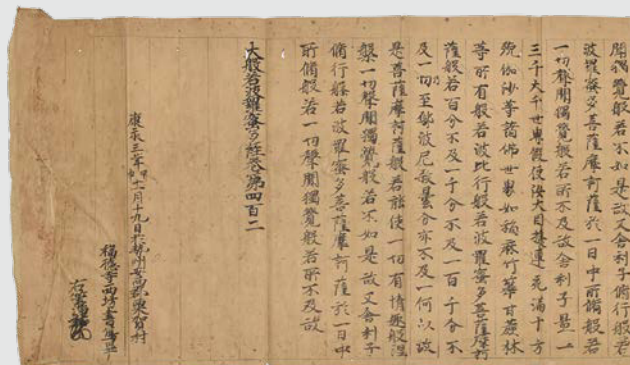
まちなか探訪

あゆた だいはんにゃきょう
◎阿由多神社の大般若経

安濃の阿由多神社に伝わる大般若経は、平安時代や鎌倉時代に書き写されたものや新たに書き写されたもの全六百巻を揃え、南北朝時代に大和国宇陀郡西山にあった興賀寺（こうがじ）へ施入されたものです。

江戸時代中頃の享保年間に安濃村出身で京都室町の豪商荒木氏が手に入れ、各巻に裏打ちを施し欠けた巻を揃えて、故郷の神社（現在の阿由多神社）に奉納しました。

全六百巻のうち、安濃町に関係していると考えられるものが二巻あります。巻402の奥書（おくがき）に栗賀村（現栗加）福德寺（廃寺）の僧が書き写したと記されたものと、巻594の奥書に、野口長峯寺（のぐちながみねでら）に関係のある寺で書き写されたと推測されるものです。これらの大般若経は、荒木氏が子孫繁栄を願い奉納したものと思われます。



大般若経の奥書 巻402



阿由多神社境内にある案内板

安濃ガイド会 -草陰-

お知らせ 三重県立白山高校「名松線勝手に応援団」による名松線PRポスターの展示

白山高校では、名松線の魅力をPRする「名松線勝手に応援団」の活動に取り組んでいます。

白山高校は、名松線の伊勢川口駅から徒歩10分のところにあり、多くの生徒が名松線を利用しており、生徒の皆さんが、地域を盛り上げようと、名松線への感謝を込めてPRポスターを制作し名松線の魅力を発信しています。

今回、その白山高校の生徒たちが制作した数々のPRポスターが、安濃庁舎1階のホールに展示されることになりました。

ぜひ、名松線の魅力を感じにお越しください。

展示期間 3月7日（月）～3月28日（月）

展示場所 津市安濃中公民館安濃ホール

（安濃町東観音寺483、安濃庁舎1階）

＜問い合わせ＞ 安濃総合支所地域振興課 ☎268-5511

